第1章 クライアントの初期設定

Internet Explorer で POWER EGG を利用するには、Web ブラウザの設定を行う必要があります。 Microsoft Edge、Firefox、Google Chrome、Safari については、ブラウザの設定は必要ありません。 上記ブラウザ設定のほか、リマインダーを利用する場合は、Java Runtime Environment(JRE)をインストールする 必要があります。必要な JRE のバージョンは、Standard Edition 7 以上です。

```
MEMO
対応ブラウザは、OS が Windows の場合は、Microsoft Edge(最新安定版)、Internet Explorer 11、Firefox(最
新安定版)、Google Chrome(最新安定版)となり、Mac の場合は、Safari(最新安定版)のみとなります。
また、対応 OS は、Windows 7、8、8.1、10、macOS X(10.4 以上)となります。なお、利用するブラウザおよび
OS により動作制限があります。詳細は、「付録 3.ブラウザ・OS による動作制限」を参照してください。
```

∭Internet Explorer の設定

手順1:Internet Explorer を起動します。

手順2:ブラウザの"ツール"メニューから"インターネットオプション"を選択します。

手順3:「インターネットオプション」ダイアログボックスの「セキュリティ」タブをクリックします。

手順4:"信頼済みサイト"を選択し、[サイト]ボタンをクリックします。

インターネット セキュリティのプロパティ			
セキュリティ			
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。			
インターネット ローカル イント 医病済みサイト 1000000000000000000000000000000000000			
信頼済みサイト このゾーンには、コンピュータやファイルに損害を与え ないと信頼している Web サイトが含まれています。			
このゾーンのセキュリティのレベル(L)			
カスタム カスタム設定 - 設定を変更するには、 [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします - 推奨設定を使用するには、 [既定のレベル] ボタンをクリックします			
□ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再間が必要)(P) レベルのカスタマイズ(C)…) 既定のレベル(D)			
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)			
OK キャンセル 通用(A)			

手順5:「信頼済みサイト」ダイアログボックスに、POWER EGG にアクセスする URL を指定し、[追加]ボタ ンをクリックします。

信頼済み	#ব৸ 💌				
\checkmark	このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトす べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。				
CO We	b サイトをゾーン(ご追加する(D):				
http:/	(A) (A)				
Web サ	Web サイト(W):				
	肖塚余(<u>B</u>)				
回 このゾーンのサイドにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする(S)					
	開じる(C)				
MEMO 設定する URL および"このゾーンのサイトにはすべてのサーバーの確認(https:)を必要とする"チェッ ボックスの選択有無はシステム管理者にご確認ください。 なお、設定するURLには、サーバ名又は IP アドレスまでを入力してください、ポート番号を指定して					
る場合は、ポート番号まで指定します。					
	例えば、POWER EGG のログイン URL が、「http://pesvr:7777/pe4i/login.jsf」の場合、「http://p				

手順6:「信頼済みサイト」ダイアログボックスの[OK]ボタンをクリックします。

手順7:「インターネットオプション」ダイアログボックスの"保護モードを有効にする"がオフ(選択されていない状態)になっていることを確認します。オン(選択された状態)の場合は、オフにしてください。

7777」と入力します。(「pesvr」がサーバ名、「7777」がポート番号を指します。)

インターネット セキュリティのプロパティ		
セキュリティ		
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。		
🔮 🔩 🗸 🚫 👘		
インターネット ローカル イント 信頼の済みサイト 制限付きサイト		
信頼済みサイト このゾーンには、コンピュータやファイルに損害を与え ないと信頼している Web サイトが含まれています。		
このゾーンのセキュリティのレベル(L)		
カスタム カスタム設定 - 設定を変更するには、[レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします - 推奨設定を使用するには、[既定のレベル] ボタンをクリックします		
保護モードを有効にする (Internet Explorer の再開が必要)(P)		
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(B)		
OK キャンセル 通用(A)		

手順8:「インターネットオプション」ダイアログボックスの[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックします。

インターネット セキュリティのプロパティ		
セキュリティ		
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。		
🗌 🥯 🔩 🗸 🚫 🛔		
インターネット ローカル イント (言葉)済みサイト 制限付きサイト ラネット マ		
信頼済みサイト このゾーンには、コンピュータやファイルに損害を与え サイト(S) シントには、コンピュータやファイルに損害を与え		
このゾーンのセキュリティのレベル(L)		
カスタム		
カイタム設定 - 設定を変更するには、[レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします - 摧契設定を使用するには、[既定のレベル] ボタンをクリックします		
(保護モードを有効にする (Internet Explorer の再間が必要)(P)		
レベルのカスタマイズ(C) 既定のレベル(D)		
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(B)		
OK キャンセル 適用(A)		

手順9:「セキュリティの設定」ダイアログボックスで、以下の設定を行い[OK]ボタンをクリックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	×			
設定				
	1			
● ActiveX コントロールとプラグインの実行				
○ タイアロクを表示する				
◎ 管理者の許可済み				
◎ 無効にする				
 有効にする 				
ActiveX コントロールに対して自動的にタイアロクを表示 ActiveX コントロールに対して自動的に多くのののののののである ActiveX コントロールに対して自動的に多くのののののののののののののののののののののののののののののののののののの				
○ 317U2を表示90 毎 毎4b(-オス)				
 一 無別に9つ () またにする 				
● 1月201299 ● 1月20121ままた。アナキャントロールがりていたい Antine V コントロールの対				
▼ Xyy / reptile to the second se				
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
<)				
*Internet Explorer の再開後に有効になります。				
カスタム設定のリセット				
リセット先(R): (中 / 明会)				
vernee. ↓				
OK ***`d711				
4450/				

設定項目	設定値
ActiveX コントロールとプラグインの実行	"有効にする"
ActiveX コントロールに対して自動的にダイアログを 表示	"無効にする"
スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行	"有効にする"

設定項目	設定値
スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行	"有効にする"
署名された ActiveX コントロールのダウンロード	"ダイアログを表示する" または "有効にする"
未署名の ActiveX コントロールのダウンロード	"ダイアログを表示する" または "有効にする"
Web サイトがアドレスバーやステータスバーのない ウィンドウを開くのを許可する	"有効にする"(推奨)
サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを 開くことを許可する	"有効にする"(推奨)
スクリプトによる貼り付け処理の許可	"有効にする"
ポップアップブロックの使用	"無効にする"

※上記以外の項目はブラウザのデフォルトの設定値となります。

手順 10:「インターネットオプション」ダイアログボックスの[OK]ボタンをクリックし、設定を完了します。

L記設定以外に、プロキシサーバを利用している場合は、POWER EGG サイトはプロキシサーバを利用しな いよう例外設定を行ってください。プロキシサーバの例外設定の要否については、システム管理者にお問い 合わせください。